



### 子育て支援・学校教育現場の取り組み・障害者支援について

#### 産前産後の支援拡充について

**問** 市内に出産対応の産婦人科がないため、市外の産婦人科を受診する妊産婦さんの経済的、精神的な負担を軽減できるよう、通院や出産にかかる交通費を補助する考えは。

**答** 子育て世帯等を応援する有効な手段の一つですので、先進事例を参考に検討します。

#### 一時預かり事業について

**問** 新型コロナ感染拡大時に、臨時休園となった場合に備えて、代替え施設が必要と思うが。

**答** 基本的な感染対策を行いながら原則開所し、陽性者が確認されるなど感染拡大の恐れがある場合には、状況に応じて登園自粛を行うなど、なるべく休園とならないような対応を今後も継続していきます。

#### 小中学校での長引くコロナ対応について

**問** 不安やストレスを抱えている

児童生徒への心のケアは。

**答** 担当や養護教諭等による気付きや声かけ、スクールカウンセラーによる面談等、一人一人の心情に寄り添ったきめ細かな対応に努めます。

#### 障害者手帳の電子化について

**問** スマートフォン向け障害者手帳アプリ導入の考えは。

**答** 障害者の暮らしにおける便利なツールになると認識しています。障害者がどれくらい使用するかなど、参考に検討します。



障害者手帳をスマートフォンに (イメージ)



### 行政のデジタル化・道の駅・スポーツ環境整備・墓苑建設について

#### マイナンバーカードについて

**問** 本市の交付率は。

**答** 8月末時点の交付率は35.9%、申請率は43.9%です。

**問** 普及が進まない要因は。

**答** 要因としては、取得する必要を感じない・個人情報漏えいへの心配などが考えられます。

**問** 健康保険証として利用できる医療機関と整備状況は。

**答** 公立碓氷病院を含め11件、薬局は7件です。医療機関のシステム整備を行う必要があります。国は、システム整備の補助制度を設け普及に努めています。

**問** コンビニで住民票などの各証明書が取得できる環境整備は。

**答** 12月1日からコンビニ交付サービスを開始できるよう準備を進めています。開始に際しては、広報紙やホームページにコンビニで証明書を取得する方法の解説を載せるなど、情報発信にも努めます。

#### マイナンバーカードの活用拡大のためにオンライン市役所サービスや市民カード化などの活用策は。

**問** 公共交通との連携や図書カードとしての利用なども含め、誰もが使いやすいデジタル事業を積極的に進めます。

**答** その他、デジタル田園都市国家構想、道の駅の整備、西毛運動公園スポーツ施設の充実、2029年(令和11年)ぐんま国体、市営墓苑整備について質問しました。



交付されるマイナンバーカード (内閣府・総務省資料抜粋)